



2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）調達コードに関するヒアリング

2022年3月7日(月)
WWFジャパン森林グループ



森林資源

国連（FAO）によるGlobal Forest Resources Assessment 2020

- 世界の森林面積（自然林＋人工林）
約40億ヘクタール（地球の陸地の面積の約1/3）

- 世界の自然林減少
1990年以降、4億2000万ヘクタールの森林が消失
直近の5年間も、年間約1000万ヘクタール（東京都の約45倍）が減少

- アマゾン、東南アジア、アフリカなどの
熱帯地域で急速な自然林減少

- 要因
森林火災、薪利用、農地・植林地拡大など

森林破壊の原因は？

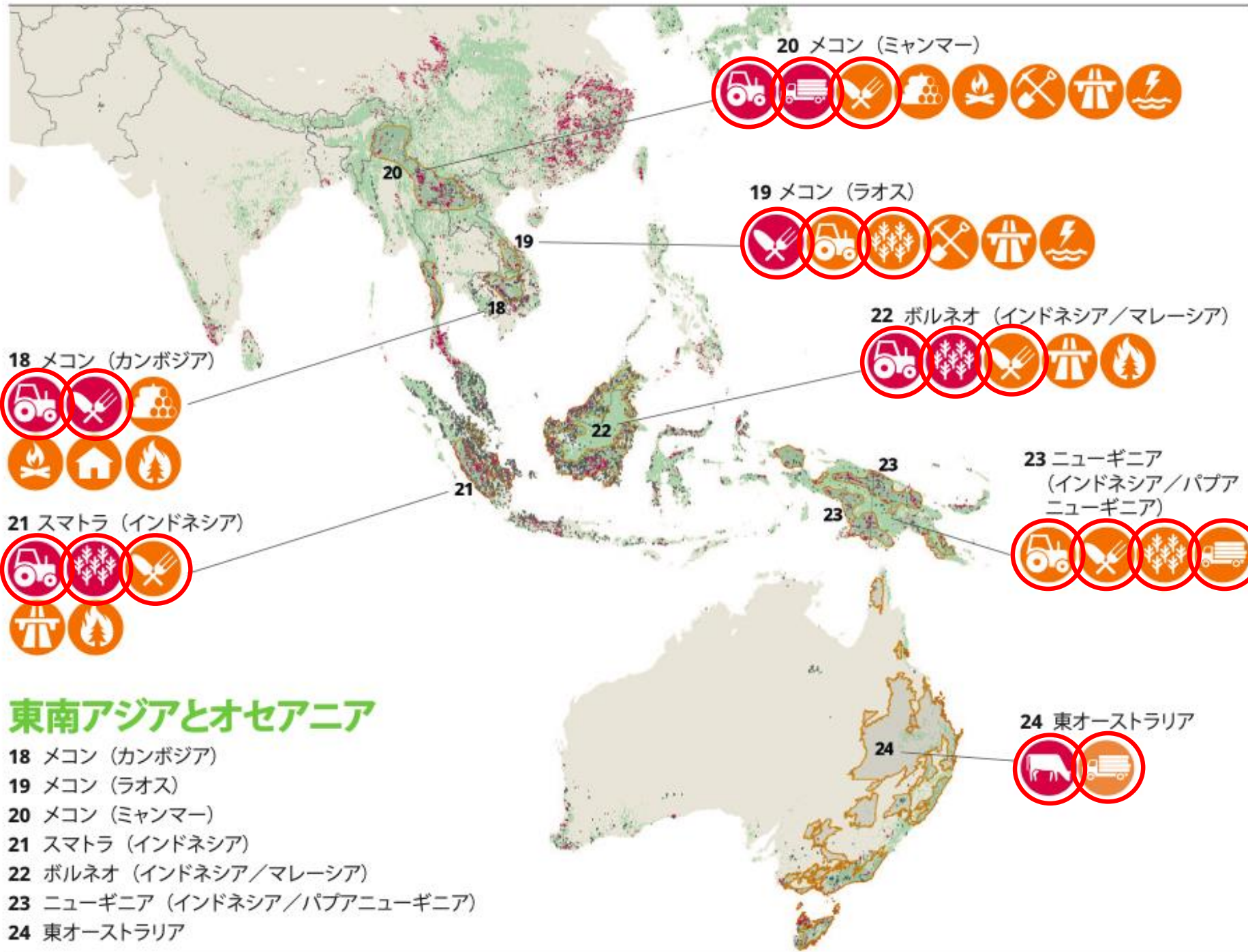


サハラ以南のアフリカ

- 10 西アフリカ (リベリア/コートジボワール/ガーナ)
- 11 中央アフリカ (カメルーン)
- 12 中央アフリカ (ガボン/カメルーン/コンゴ共和国)
- 13 中央アフリカ (コンゴ民主共和国/中央アフリカ共和国)
- 14 中央アフリカ (アンゴラ)
- 15 東アフリカ (ザンビア)
- 16 東アフリカ (モザンビーク)
- 17 東アフリカ (マダガスカル)

東南アジアとオセアニア

- 18 メコン (カンボジア)
- 19 メコン (ラオス)
- 20 メコン (ミャンマー)
- 21 スマトラ (インドネシア)
- 22 ボルネオ (インドネシア/マレーシア)
- 23 ニューギニア (インドネシア/パプアニューギニア)
- 24 東オーストラリア



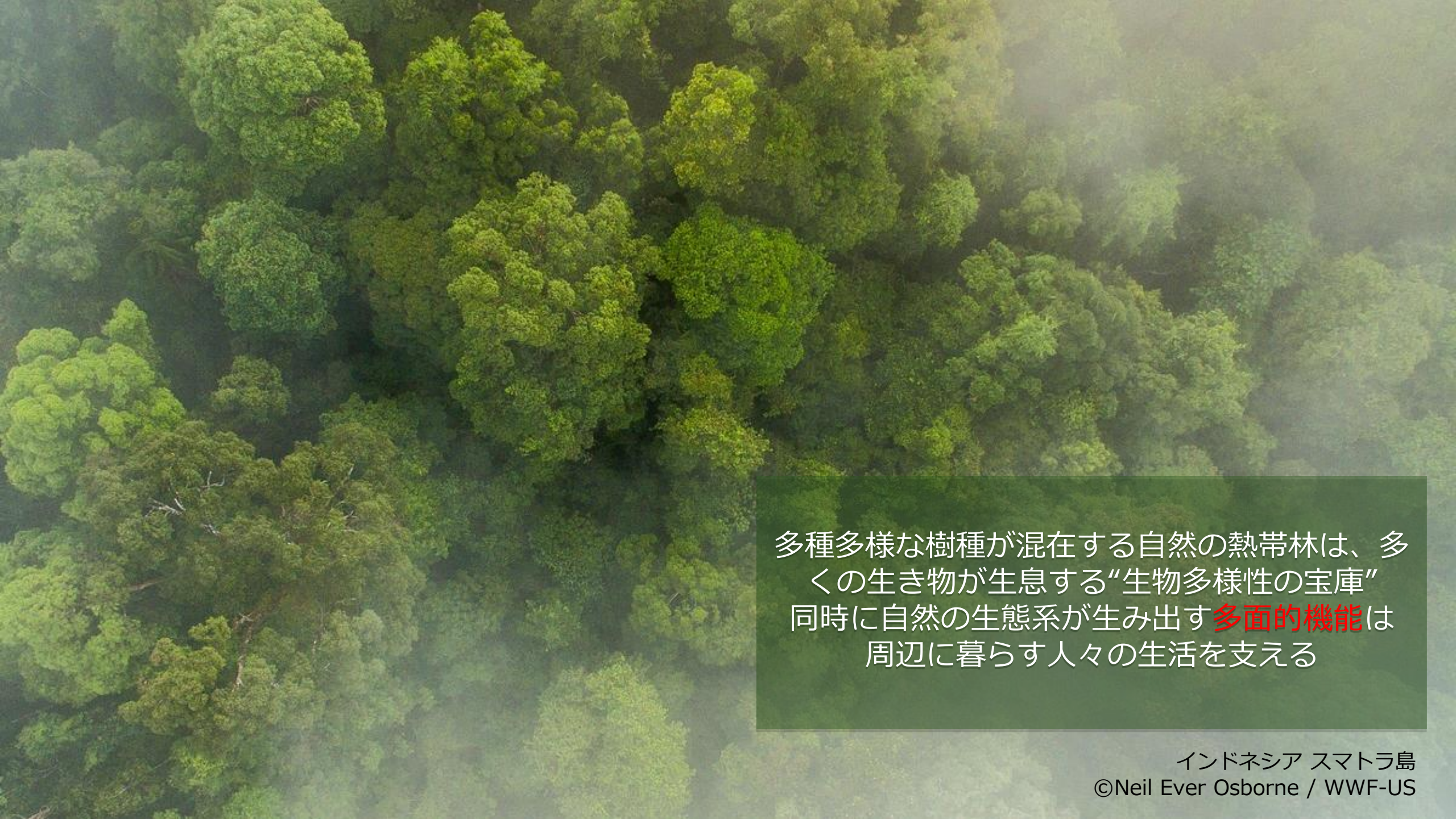
● は主要因
● は主要因に次ぐ要因

- | | |
|--------|--------|
| 牛の放牧 | 薪炭 |
| 大規模農業 | 採掘 |
| 小規模農業 | 輸送インフラ |
| 植林 | 水力発電 |
| 大規模な伐採 | 都市の拡大 |
| 小規模林業 | 火災 |

東南アジアとオセアニア

- 18 メコン (カンボジア)
- 19 メコン (ラオス)
- 20 メコン (ミャンマー)
- 21 スマトラ (インドネシア)
- 22 ボルネオ (インドネシア/マレーシア)
- 23 ニューギニア (インドネシア/パプアニューギニア)
- 24 東オーストラリア

- 森林 (2018 年)
- 2004 年以降の森林減少
- 森林減少のホットスポット
- 森林破壊の最前線

An aerial photograph of a dense tropical forest, showing a vast expanse of green tree canopies. A semi-transparent green rectangular box is overlaid on the lower right portion of the image, containing white Japanese text. The text describes the forest as a biodiversity hotspot and a source of multiple ecosystem services.

多種多様な樹種が混在する自然の熱帯林は、多くの生き物が生息する“生物多様性の宝庫”
同時に自然の生態系が生み出す**多面的機能**は
周辺に暮らす人々の生活を支える

自然の森の価値

- 生物多様性（陸上の生物多様性の約8割は森に）
- 地域住民や先住民の暮らしの基盤
- 水源地（涵養）
- 洪水や土砂くずれなどの災害を防止
- 気候変動を抑制、その影響を緩和するもの
- 動物由来感染症のセーフガード

自然林減少の主要因
農地・植林地の拡大

森林破壊・土地転換

インドネシア スマトラ島
紙パルプ用コンセッション

©WWF Indonesia



自然林 ⇒ プランテーションに転換

森林破壊・土地転換

泥炭湿地の開発

泥炭湿地の上にある
自然の森



熱帯性の湿地（炭素＋水分）

枯れた木や植物などが水中で完全には分解されないまま、蓄えられている状態





土地転換

泥炭湿地に水路をつくって排水、土地を乾燥させる

→泥炭湿地へ



森林破壊や土地転換により引きこされる負の影響



自然林減少による野生生物の減少・絶滅危機。



企業と地域住民との間で生じる紛争。強制的な立ち退きや暴力行為。



泥炭火災と煙害、温室効果ガス排出、健康被害。

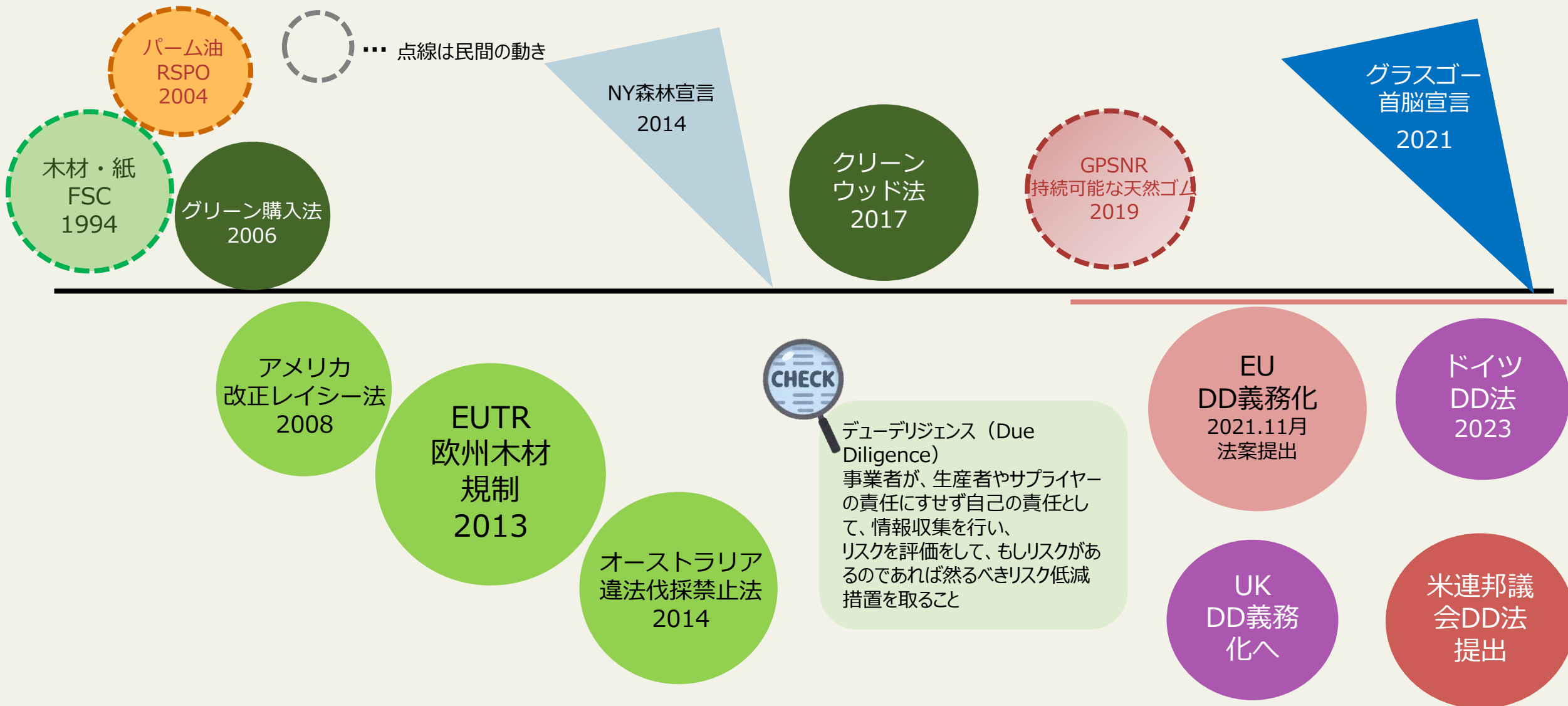
An aerial photograph showing a large area of deforested land. The ground is dark brown and charred, with a grid-like pattern of roads or tracks. Puffs of white smoke are rising from several points across the landscape. In the bottom left corner, there is a small, isolated patch of green forest. The overall scene depicts the aftermath of a large-scale land clearing or fire.

責任は誰に？
森林破壊・土地転換＋人権侵害とは無関係な
サプライチェーンを求める動き

Deforestation/Conversion Free Supply Chain



世界で求められるサステナブル調達：国際社会の動き





NGOからの要請や批判的なキャンペーン

2021東京五輪 「持続可能性」への批判

東京五輪施設建設の「目に見えない部分」に、21万畳分の熱帯材が使われている!?

関本 章

▶ バックナンバー

2019.10.22 印刷

五輪施設建設のため、21万畳分のコンパネに熱帯材が使われた



国立代代木競技場建設現場

これまでRANほか環境NGOは、東京五輪施設の建設現場で調査を行ってきた。その結果、インドネシアとマレーシア企業の熱帯材合板が、新国立競技場や有明アリーナなどほぼすべての新施設の建設で使用されていることが判明した。

パーム油の調達改善を求め 抗議活動

P&G toughens deforestation standards after Greenpeace protest

Alexander Coolidge CIN

Published 9:15 a.m. ET Apr. 8, 2014 | Updated 5:34 p.m. ET Apr. 8, 2014

View Comments



Nine Greenpeace activists rappelled and hung banners in protest of Procter & Gamble at the company's headquarters March 4. The Enquirer/Amanda Rossman

Procter & Gamble announced Tuesday that it will start tracing and policing palm oil suppliers to end by 2020 its part in the destruction of rainforests.

The announcement comes one month after environmental group Greenpeace staged a stunning protest at the company's world headquarters Downtown.

金融機関に対し気候変動への 取り組み強化を求める

脱炭素アクティビズム、次のターゲットは三菱UFJ

編集委員 小平鶴四郎

[記事全文を読む](#) [+ フォローする](#)

2021年4月5日 2:00 [有料会員限定]

保存 [あ](#) [印刷](#) [メール](#) [ブックマーク](#) [Twitter](#) [Facebook](#) [Share](#)



MUFGは、環境・社会分野への投資額を30年度までに35兆円と、資本目標の20兆円から引き上げた（三菱UFJ銀行本店）

やっぱり「赤」だったね。

3月29日、環境団体の気候ネットワーク（京都府）と個人株主3人が三菱UFJフィナンシャル・グループ（MUFG）への株主提案を発表すると、市場関係者からこんな感想が相次いで聞かれた。

メディアやSNSを通じて広く世の中の注目を集める
→顧客、投資家、消費者などの目に



東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会：持続可能性に配慮した調達コード 木材・紙の調達基準の持続可能性に関する基準 2（原則）

- 合法性を超える確認であり、必要な項目はおおむね網羅されている
- ③～⑤は紙の文言に統一してはどうか

木材調達基準の持続可能性に関する原則

- ① 伐採に当たって、原木の生産された国又は地域における森林に関する法令等に照らして手続きが適切になされたものであること
- ② 中長期的な計画又は方針に基づき管理経営されている森林に由来するものであり、森林の農地等への転換に由来するものでないこと
- ③ 伐採に当たって、生態系の保全に配慮されていること
- ④ 伐採に当たって、先住民族や地域住民の権利に配慮されていること
- ⑤ 伐採に従事する労働者の安全対策が適切に取られていること

紙調達基準の持続可能性に関する原則

- ① 伐採・採取に当たって、原木等の生産された国又は地域における森林その他の採取地に関する法令等に照らして手続きが適切になされたものであること
- ② 中長期的な計画又は方針に基づき管理経営されている森林その他の採取地に由来すること
- ③ 伐採・採取に当たって、生態系が保全され、また、泥炭地や天然林を含む環境上重要な地域が適切に保全されていること
- ④ 森林等の利用に当たって、先住民族や地域住民の権利が尊重され、事前の情報提供に基づく、自由意思による合意形成が図られていること **FPIC (Free Prior Informed Consent)**
- ⑤ 伐採・採取に従事する労働者の労働安全・衛生対策が適切にとられていること



東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会:持続可能性に配慮した調達コード

ポイント① 非認証木材・紙の確認方法

別紙（認証紙以外の場合の確認方法）

持続可能性に配慮した紙の調達基準（以下「調達基準」という。）の 3 の後段の確認については以下のとおりとする。

調達基準 2 (2) の①～⑤について、国内で製紙する場合は製紙事業者、海外で製紙したものを輸入する場合は輸入事業者が、説明責任の観点から合理的な方法に基づいて以下の確認を実施し、その結果について書面に記録する。

(2) 調達基準 2 の②～⑤については、国産材の場合は森林所有者、森林組合又は素材生産事業者等が、輸入材の場合は輸入事業者が、説明責任の観点から合理的な方法に基づいて以下の確認を実施し、その結果について書面に記録する。

前提として、国際的に信頼される認証や、第3者による監査などで客観性・透明性を担保すべき

非認証材の持続可能性について、事業者はどのように①～⑤の項目を確認するのか不明確

事業者による自主確認任せにみえるので、より透明性をもった報告が必要

代替案：

原則、森林認証（紙の場合は再生紙）にし、やむをえない場合は「書面に記録」ではなく、「・・・基準を満たしていることを確認してその結果を報告、もしくは基準を満たしていることを証明する第三者の監査報告を提出」とする



東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会：持続可能性に配慮した調達コード ポイント② 産地と製造事業者のデューデリジェンスを通したリスク低減

7. サプライヤーは、伐採地までのトレーサビリティ確保の観点も含め、可能な範囲で当該木材の原産地や製造事業者に関する指摘等の情報を収集し、その信頼性・客観性等に十分留意しつつ、上記 2 を満たさない木材を生産する事業者から調達するリスクの低減に活用することが推奨される。

5. サプライヤーは、伐採地までのトレーサビリティ確保の観点も含め、可能な範囲で当該紙の原材料の原産地や製造事業者に関する指摘等の情報を収集し、その信頼性・客観性等に十分留意しつつ、上記 2 を満たさない紙を生産する事業者から調達するリスクの低減に活用することが推奨される。

基準7（木材）および基準5（紙）は、製品そのものだけでなく、地域やサプライヤーのリスク管理を可能にする重要な項目

一方で、「推奨」では意味がない

代替案：

サプライヤーは、伐採地までのトレーサビリティを確保しの観点も含め、可能な範囲で当該木材の原産地や製造事業者に関する指摘等の情報を収集し、その信頼性・客観性等にを十分に確認留意しつつ、上記 2 を満たさない木材を生産する事業者から調達するリスクの低減に活用することが推奨される。



オリパラ調達コードを踏まえた大阪・関西万博調達コードへの提言 まとめ

- 持続可能性に配慮した木材および紙製品の基準 2 で掲げる原則は、合法性を超えた持続可能性に配慮しているといえる。③~⑤は、木材、紙とも、紙の文言に統一しては
- 一方、原則をどのように確認・担保するのか、という運用の部分が脆弱であり、結果的に透明性に欠ける
 - ✓ 国際的に信頼される認証や、第3者による監査などで客観性・透明性を担保すべき
 - ✓ 基準7（木材）および基準5（紙）は、製品そのもののだけでなく、産地やサプライヤーのリスク管理を可能にする非常に重要な項目であるが、「推奨」では不十分
- プラスチックの代替品として紙が調達される場合も多々あると考えられ、紙の方針の内容が適切であることは非常に重要。また、紙の持続可能性に関する方針があることをきちんと周知することも重要



ありがとうございました

WWFジャパン 森林グループ
Email: forest@wwf.or.jp